

## 読んでみませんか?

～新刊案内～

### 『ハーブいっぱいクリスマス』

あんびる やすこ/作 ポプラ社



香りのクリスマスカード、シナモンスティックのツリー飾り、ローズマリーのリース。ハーブの葉屋さん・ジャレットが教える、クリスマスの手作りの本。

### 『3時のアッコちゃん』

柚木 麻子/著 双葉社



停滞してばかりの会議を救ったのは、イギリス仕込みの本格的アフタヌーンティーだった! 働く女子の強い味方・アッコちゃんこと黒川敦子が活躍するシリーズ第2作。

### 『ねこのピート だいすきなよつつのボタン』

エリック・リトウィン/作 ジェームス・ディーン/絵  
大友 剛/訳 ひさかたチャイルド



ねこのピートは、4つのボタンがついたシャツが大のお気に入り。でも、ボタンが次々に取れちゃって…。子どもといっしょに歌って楽しむ絵本です。

### 『手入れがわかる雑木図鑑』

平井 孝幸/著 講談社



小さな森のような風情が魅力の、雑木の庭。人気の樹種76と、自然な姿を保つためにこそ欠かせない、剪定などの手入れのコツがわかります。

## おはなし会

- 12月10日(水) 東部図書館 10:30
- 12月13日(土)、20日(土)羽曳が丘図書館 15:00
- 12月20日(土) 陵南の森図書館 15:00
- 12月20日(土) 古市図書館 15:00
- 12月21日(日) 陵南の森図書館 11:00(小さい子向き)  
11:30(少し長いお話を聞ける子向き)
- 12月7日(日)、14日(日)、28日(日)  
陵南の森図書館 14:00
- 12月14日(日)、21日(日)、28日(日)  
中央図書館 13:30

### ちびっこサロンクリスマス会(市役所敷地内:森のゆうびんきよ)

12月10日(水)/10:30～ おはなし・おりがみなど

### クリスマス会

- 12月7日(日)中央図書館14:00～(定員30人、事前申込)
- 12月20日(土)丹治はやプラザ14:00～
- 12月21日(日)陵南の森図書館15:00～

### おはなしライブ

12月6日(土) LICはびきの音楽実習室13:30～15:30

『うさぎ野原のクリスマス』ほか

主催:おはなしボランティアグループ「はびきの」

## 今月の休館日 12月29日(月)～1月3日(土)

※この期間中はブックポストが使用できません

## サラダボール

### 「みんなが少しずつ」

毎日、電車通勤をしているのですが、久しぶりに心が和む光景を目にしました。それは、ある日の帰宅時の電車の中での出来事です。年配の女性が座っている前に小さな女の子を連れ、お母さんが立っていました。すると、女性がその親子連れに席を譲ろうとしたのですが、女の子は小さな声で「しんどくないから」と言って座らず、お母さんも少し困ったような顔をしながら「大丈夫ですので座っててください。ありがとうございます。」とお断りしていました。それでも、一度立ち上がったため、引くに引けない様子の女性に対してお母さんは、「すみませんが荷物を置かしていただいてもよ

ろしいでしょうか」と声を掛け、女性の膝の上に荷物を置くと、女性も少し安堵したような様子でした。女の子と年配の女性はおしゃべりをしながら楽しく過ごされ、次の駅で親子は降りてきました。「おばちゃん、バイバイ」の可愛い声を残して…。

近頃では、我先にと席を取りに行く人が多い中でなんとほっとするようなやりとりを見ました。また、このお母さんのように相手の立場を思って行動ができたらと考えさせられた一場面でした。

その出来事から数日後、毎日新聞(2014年8月1日)の「みんなの広場」というコラムにある記事が載っていました。それは、3歳の子どもを連れた若い夫婦が満員電車に乗った時のことです。乗るためにベビーカーで寝ていた子どもを抱きベビーカーを

たたんで乗車すると、起こされた子どもは大泣き、必死であやしたようです。また、周りの方も席を譲ってくれたり、子どもをあやしてくれたりする中、どうにか駅に着くと、子どものお母さんは自然と大きな声で「ご迷惑をお掛けしました。ありがとうございます。」と言って電車を降りました。お母さんがホームでベビーカーに子どもを乗せていると女性が側に来て、子どもにシールを手渡し、「お母さんから勉強になりました。」とそのお母さんに声を掛けました。女性の気遣いある言葉にお母さんは救われた思いがしたそうです。二つの電車での出来事をご紹介しましたが、それぞれが人を思いやる気持ちを少しずつ出し合えばみんなが気持ちよく過ごせるのではないのでしょうか。

はびきの しじんけんけいほつすいしんきょうぎかい  
羽曳野市人権啓発推進協議会